

行田市地域密着型サービス事業者選定に係るプロポーザル 審査委員会の審査結果

行田市地域密着型サービス（認知症対応型通所介護、看護小規模多機能型居宅介護）の整備について、よりよいサービスを市民に対して提供することができる事業者を選定するために、以下のスケジュールにより、地域密着型サービス事業者選定に係るプロポーザル審査を実施。

（１）資料の公開

令和６年７月１２日（金）～ 市のホームページにより募集要項を公開

（２）質問の受付

令和６年７月２２日（月）～７月３１日（水）午後５時まで

７月２６日（金）に、１事業者より４項目について質問を受付する。

（３）質問への回答

令和６年８月７日（水）までに回答

８月６日（火）に、事業所へ回答する。

（４）応募期間と応募書類の提出

令和６年７月２２日（月）～８月３０日（金）午後５時まで

応募法人数：２法人

（社会福祉法人清幸会、社会福祉法人瑞穂会）

（５）応募法人によるプレゼンテーション及び資格審査・評価

令和６年１０月７日（月）午後１時３０分～ 産業文化会館 ２Ａ会議室

審査員 計６名

健康福祉部長、高齢者福祉課長、福祉課長、地域共生社会推進課長、健康課長、
地域密着型サービス運営委員会会長

資料 １

○ 応募法人によるプレゼンテーション及び資格審査・評価の内容

※評価点の詳細は、資料1-3をご参照ください。

審査項目にはそれぞれ評価点を付し、その合計点数の6割を基準点とし、原則として基準点を下回る応募者は委託事業者の候補となる法人に選定しない。

	評価項目	評価内容
1	地域密着型サービス事業の基本理念・実施方針	・地域密着型サービス事業の基本理念・実施方針 ・事業予定地の選定理由
2	企画提案の内容	・資金計画、整備計画等の状況 ・代表者・管理者の経歴 ・事業を運営するに足る実績・経験があるか、 他市町村における同一あるいは他の介護サービス事業運営の実績
3	施設・設備に関すること	・立地状況（敷地面積、周辺環境等） ・用地、施設確保の確実性 ・施設の有効活用 ・施設の面積・構造 ・職員の待遇への配慮した設備（福利厚生施設） ・個人情報保護に係る設備
4	介護人材に関すること	・人材の有効活用 ・研修受講者及び受講予定研修の状況 ・人材確保、離職防止に対する取り組み ・雇用形態、職員の情報共有、健康管理について
5	利用者のケアについて	・身体拘束等の虐待防止対策及び考え方 ・プライバシーへの考え方 ・利用者の状態、意向に配慮したサービス計画作成の考え方 ・個人情報の管理方針と管理方法 ・苦情処理のための体制（苦情処理規定の策定状況）
6	非常災害、感染症等への対応	・事故防止・安全対策 ・感染症対策 ・施設における衛生管理体制 ・非常災害時の体制・対応
7	地域との連携	・開設にあたり地域住民の理解を得るための考え方及びプロセス ・運営推進会議に対する考え方及びメンバー構成 ・医療・福祉機関等との連携
8	独自提案等	・独自の提案等

『認知症対応型通所介護サービス提供候補者』

○社会福祉法人 清幸会 総得点 1,298点

※ 満点 290点×6人=1,740点 最低基準点 1,044点(6割)

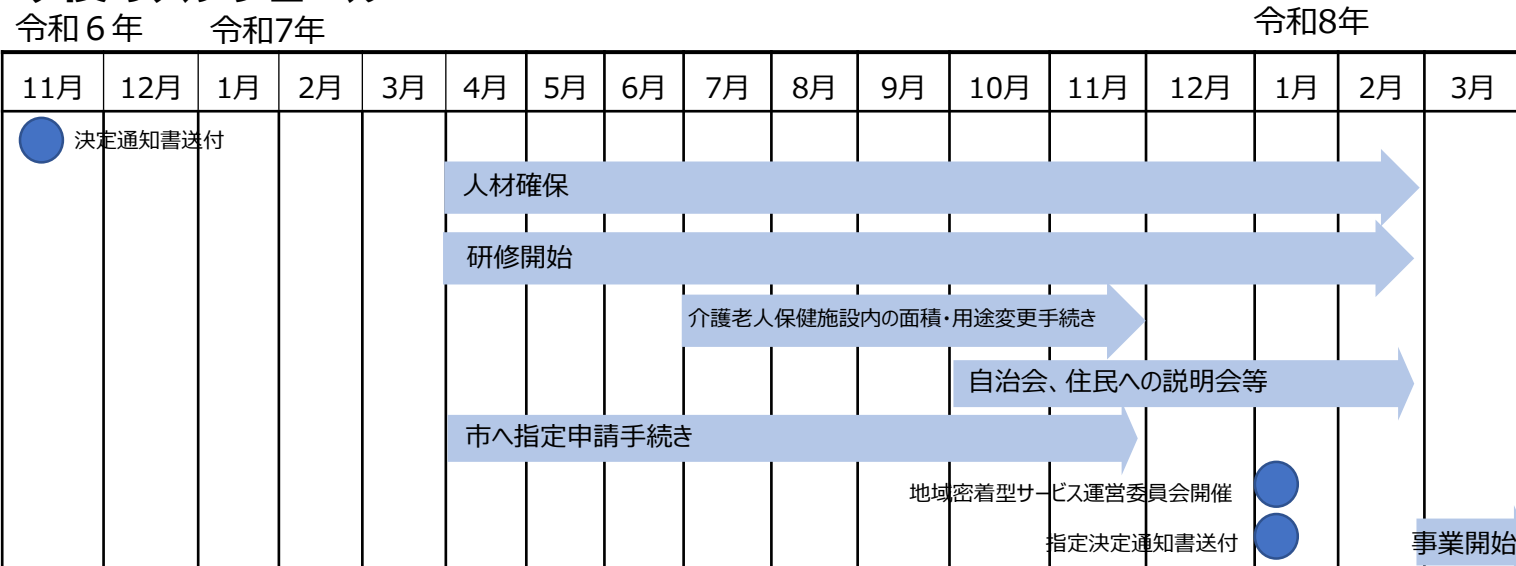
・ 法人概要

- ・代表者 理事長 川島治
- ・所在地 行田市須加1563
- ・実施しているサービス等 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、地域包括支援センター、デイサービス、訪問介護、ケアハウス等

・ 特記事項

介護老人保健施設グリーンピア内1階食堂と2階通所者ダイニングルームを使用し、認知症対応型通所介護を実施。

今後のスケジュール



『看護小規模多機能型居宅介護サービス提供候補者』

○社会福祉法人 瑞穂会 総得点 1,393点

※ 満点 290点×6人=1,740点 最低基準点 1,044点(6割)

・法人概要

- ・代表者 理事長 小嶋素志
- ・所在地 行田市下須戸65-1
- ・実施しているサービス等 特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護、訪問介護
ショートステイ、訪問看護ステーション、地域包括支援センター等

・特記事項

- ・現在、ふぁみいゆ東館内にて小規模多機能型居宅介護サービス提供中。
- ・今回、必要な時に必要な医療サービスを提供したいとの理由から、看護小規模多機能型居宅介護に変更し、実施する予定。

今後のスケジュール

